

「問14 勤務先の状況（勤務先の人事制度やその運用）」と「多様な人材活躍度」のクロス表

		多様な人材活躍度			合計	
		低	中	高	%	n
5. 今後の仕事やキャリアの希望などについて自己申告ができる	当てはまる	5.5%	56.5%	38.0%	100.0%	453
	どちらかという当てはまる	8.4%	67.8%	23.8%	100.0%	1284
	どちらともいえない	11.4%	79.4%	9.2%	100.0%	850
	どちらかという当てはまらない	35.6%	58.4%	5.9%	100.0%	303
	当てはまらない	47.8%	45.8%	6.4%	100.0%	203
6. 社内公募(会社が必要としているポストや職種の要件を社員に公開し、応募者の中から必要な人材を登用する制度)を実施している	当てはまる	5.5%	56.8%	37.7%	100.0%	403
	どちらかという当てはまる	8.2%	67.3%	24.6%	100.0%	736
	どちらともいえない	7.3%	77.9%	14.8%	100.0%	851
	どちらかという当てはまらない	18.7%	68.4%	12.8%	100.0%	507
	当てはまらない	32.9%	56.5%	10.6%	100.0%	596
7. 職場への配置や異動は本人の同意による	当てはまる	4.8%	54.5%	40.6%	100.0%	165
	どちらかという当てはまる	7.6%	62.0%	30.4%	100.0%	727
	どちらともいえない	9.0%	75.7%	15.3%	100.0%	1083
	どちらかという当てはまらない	19.0%	68.1%	12.9%	100.0%	649
	当てはまらない	32.4%	57.1%	10.4%	100.0%	469
8. 職場への配置や異動は本人の希望や事情を優先している	当てはまる	2.5%	40.0%	57.5%	100.0%	120
	どちらかという当てはまる	4.9%	62.9%	32.2%	100.0%	693
	どちらともいえない	8.6%	75.8%	15.6%	100.0%	1272
	どちらかという当てはまらない	22.6%	67.4%	10.0%	100.0%	629
	当てはまらない	38.8%	52.5%	8.7%	100.0%	379
9. 育児・介護などの理由に限定されないフレックスタイム制度を社員が利用している	当てはまる	7.8%	57.0%	35.1%	100.0%	498
	どちらかという当てはまる	8.2%	66.1%	25.7%	100.0%	705
	どちらともいえない	6.3%	79.9%	13.8%	100.0%	698
	どちらかという当てはまらない	19.5%	67.5%	13.0%	100.0%	415
	当てはまらない	27.4%	62.2%	10.4%	100.0%	777
10. 育児・介護などの理由に限定されないテレワーク(事業所以外での勤務)・在宅勤務制度を社員が利用している	当てはまる	1.5%	46.7%	51.8%	100.0%	195
	どちらかという当てはまる	4.7%	60.4%	34.8%	100.0%	445
	どちらともいえない	6.7%	79.7%	13.6%	100.0%	700
	どちらかという当てはまらない	15.6%	69.8%	14.6%	100.0%	507
	当てはまらない	22.9%	64.1%	13.0%	100.0%	1246
11. 研修機会を社員が自ら選択し、研修が受講できる	当てはまる	4.9%	49.7%	45.4%	100.0%	368
	どちらかという当てはまる	8.3%	65.2%	26.5%	100.0%	965
	どちらともいえない	7.7%	81.2%	11.1%	100.0%	865
	どちらかという当てはまらない	19.8%	72.3%	8.0%	100.0%	465
	当てはまらない	41.4%	51.4%	7.2%	100.0%	430
12. 社員個々人の中長期のキャリアを考えた育成をしている	当てはまる	3.5%	40.6%	55.9%	100.0%	170
	どちらかという当てはまる	5.1%	60.6%	34.3%	100.0%	881
	どちらともいえない	7.2%	81.5%	11.3%	100.0%	1150
	どちらかという当てはまらない	23.7%	68.1%	8.2%	100.0%	511
	当てはまらない	47.2%	48.0%	4.7%	100.0%	381
13. 今後のキャリアについて社員が主体的に考えるように支援している	当てはまる	2.6%	39.1%	58.3%	100.0%	192
	どちらかという当てはまる	4.7%	61.4%	33.8%	100.0%	843
	どちらともいえない	7.5%	80.9%	11.6%	100.0%	1158
	どちらかという当てはまらない	23.9%	68.8%	7.3%	100.0%	535
	当てはまらない	47.9%	47.4%	4.7%	100.0%	365
14. 人事評価の項目・基準が明確になっている	当てはまる	4.7%	47.3%	48.0%	100.0%	256
	どちらかという当てはまる	6.4%	65.8%	27.7%	100.0%	919
	どちらともいえない	9.0%	78.8%	12.2%	100.0%	1076
	どちらかという当てはまらない	23.9%	64.6%	11.5%	100.0%	477
	当てはまらない	41.9%	51.8%	6.3%	100.0%	365
15. 人事評価の結果とその理由について、上司と部下	当てはまる	6.4%	52.8%	40.8%	100.0%	453
	どちらかという当てはまる	8.9%	68.1%	23.0%	100.0%	1171
	どちらともいえない	10.9%	78.5%	10.6%	100.0%	841

が定期的に面談をしている	どちらかという当てはまらない	25.7%	66.0%	8.3%	100.0%	350
	当てはまらない	43.2%	51.4%	5.4%	100.0%	278
16. 人事評価の項目・基準は、業績や成果が重視されている	当てはまる	10.2%	54.0%	35.8%	100.0%	324
	どちらかという当てはまる	8.5%	65.7%	25.8%	100.0%	1159
	どちらともいえない	9.3%	78.7%	12.0%	100.0%	1032
	どちらかという当てはまらない	26.1%	64.9%	9.0%	100.0%	345
	当てはまらない	50.6%	42.1%	7.3%	100.0%	233
18. 昇進・昇格の基準が明確になっている	当てはまる	5.5%	48.2%	46.3%	100.0%	218
	どちらかという当てはまる	6.8%	62.9%	30.3%	100.0%	796
	どちらともいえない	8.4%	77.3%	14.3%	100.0%	1196
	どちらかという当てはまらない	22.2%	68.5%	9.3%	100.0%	518
	当てはまらない	42.2%	50.7%	7.1%	100.0%	365
20. 入社年次が下の人が、上の年次よりも先に課長に昇進・昇格することが普通にある	当てはまる	11.6%	60.0%	28.4%	100.0%	795
	どちらかという当てはまる	11.0%	65.6%	23.5%	100.0%	1159
	どちらともいえない	10.7%	80.9%	8.4%	100.0%	774
	どちらかという当てはまらない	27.8%	64.1%	8.0%	100.0%	237
	当てはまらない	52.3%	43.8%	3.9%	100.0%	128
23. 賃金制度の仕組みは、職務や業績・成果を重視している	当てはまる	6.4%	48.2%	45.4%	100.0%	249
	どちらかという当てはまる	7.6%	64.9%	27.4%	100.0%	1144
	どちらともいえない	12.3%	77.1%	10.6%	100.0%	1141
	どちらかという当てはまらない	24.2%	68.7%	7.0%	100.0%	355
	当てはまらない	52.0%	41.2%	6.9%	100.0%	204
合計		14.1%	67.0%	19.0%	100.0%	3093

「問15 勤務先の働き方改革に関する取り組み」と「多様な人材活躍度」のクロス表

		多様な人材活躍度			合計	
		低	中	高	%	n
1. 長時間労働の是正に取り組んでいる	当てはまる	5.1%	52.0%	43.0%	100.0%	454
	どちらかという当てはまる	9.3%	68.5%	22.2%	100.0%	1254
	どちらともいえない	11.6%	79.8%	8.6%	100.0%	758
	どちらかという当てはまらない	21.2%	70.5%	8.3%	100.0%	325
	当てはまらない	46.0%	47.2%	6.8%	100.0%	250
	課題がないので取組む必要がない	44.2%	46.2%	9.6%	100.0%	52
2. 有給休暇取得促進に取り組んでいる	当てはまる	6.2%	53.6%	40.2%	100.0%	562
	どちらかという当てはまる	8.0%	70.1%	21.9%	100.0%	1068
	どちらともいえない	12.3%	76.8%	10.9%	100.0%	697
	どちらかという当てはまらない	20.8%	71.7%	7.5%	100.0%	371
	当てはまらない	37.4%	56.7%	5.9%	100.0%	337
	課題がないので取組む必要がない	44.8%	50.0%	5.2%	100.0%	58
3. 時間生産性を高めるための業務改革に取り組んでいる	当てはまる	3.5%	46.3%	50.2%	100.0%	313
	どちらかという当てはまる	7.6%	65.6%	26.9%	100.0%	1045
	どちらともいえない	11.1%	79.0%	9.9%	100.0%	982
	どちらかという当てはまらない	19.0%	73.7%	7.3%	100.0%	410
	当てはまらない	46.9%	47.6%	5.6%	100.0%	288
	課題がないので取組む必要がない	41.8%	47.3%	10.9%	100.0%	55
4. 長時間労働が評価されることがないよう組織風土改革に取り組んでいる	当てはまる	5.0%	48.5%	46.5%	100.0%	303
	どちらかという当てはまる	6.3%	66.2%	27.5%	100.0%	988
	どちらともいえない	10.0%	79.1%	10.9%	100.0%	990
	どちらかという当てはまらない	22.8%	67.5%	9.7%	100.0%	434
	当てはまらない	42.7%	50.6%	6.7%	100.0%	314
	課題がないので取組む必要がない	40.6%	54.7%	4.7%	100.0%	64
合計		14.1%	67.0%	19.0%	100.0%	3093

「問16 勤務先の女性活躍推進に関する取り組み」と「多様な人材活躍度」のクロス表

		多様な人材活躍度			合計	
		低	中	高	%	n
5. 男女の区別なく部下を育成・評価するよ うに、管理職に対する 支援（研修等）に取り 組んでいる	当てはまる	1.8%	46.2%	52.0%	100.0%	379
	どちらかという当てはまる	5.5%	68.1%	26.4%	100.0%	1093
	どちらともいえない	11.5%	81.3%	7.2%	100.0%	1075
	どちらかという当てはまらない	39.0%	57.3%	3.8%	100.0%	344
	当てはまらない	54.5%	40.1%	5.4%	100.0%	202
合計		14.1%	67.0%	19.0%	100.0%	3093

「問17 勤務先での、多様な人材が活躍できることを支援する取り組み、いわゆるダイバーシティ推進の取り組み」と「多様な人材活躍度」のクロス表

		多様な人材活躍度			合計	
		低	中	高	%	n
1. ダイバーシティ推進が経営理念・経営戦略として位置付けられている(例えば、経営理念や行動指針、経営計画などに明示されている等)	当てはまる	2.9%	47.0%	50.2%	100.0%	313
	どちらかという当てはまる	7.8%	63.9%	28.3%	100.0%	664
	どちらともいえない	7.5%	78.7%	13.8%	100.0%	1099
	どちらかという当てはまらない	19.4%	72.1%	8.5%	100.0%	516
	当てはまらない	38.3%	52.5%	9.2%	100.0%	501
2. ダイバーシティ推進についてトップ(社長、役員)が、積極的・継続的に社内外で発信している	当てはまる	3.6%	47.1%	49.3%	100.0%	306
	どちらかという当てはまる	5.5%	61.9%	32.6%	100.0%	641
	どちらともいえない	7.1%	80.8%	12.1%	100.0%	1086
	どちらかという当てはまらない	21.3%	69.7%	9.0%	100.0%	521
	当てはまらない	37.3%	53.6%	9.1%	100.0%	539
合計		14.1%	67.0%	19.0%	100.0%	3093

「問21 直属の上司について」と「多様な人材活躍度」のクロス表

		多様な人材活躍度			合計	
		低	中	高	%	n
1. 役職や属性(性別、国籍、中途採用、年齢、勤続年数等)、勤務形態に関わらず、部下の多様で異なる意見を尊重している	当てはまる	5.3%	46.3%	48.4%	100.0%	320
	どちらかという当てはまる	6.3%	65.4%	28.3%	100.0%	1168
	どちらともいえない	12.0%	81.6%	6.3%	100.0%	1079
	どちらかという当てはまらない	35.0%	58.5%	6.5%	100.0%	294
	当てはまらない	54.0%	40.2%	5.8%	100.0%	189
2. 部下の属性(性別、国籍、中途採用、年齢、勤続年数等)にとらわれない公正な人事評価を行っている	当てはまる	4.5%	47.2%	48.3%	100.0%	354
	どちらかという当てはまる	6.8%	67.7%	25.5%	100.0%	1214
	どちらともいえない	11.3%	81.4%	7.3%	100.0%	1011
	どちらかという当てはまらない	36.7%	56.2%	7.1%	100.0%	283
	当てはまらない	58.0%	37.2%	4.8%	100.0%	188
3. 部下の残業時間の長さや短時間勤務などの勤務形態に関わらず、その能力に見合った仕事を割り振り公正な人事評価を行っている	当てはまる	4.0%	44.0%	52.0%	100.0%	275
	どちらかという当てはまる	6.9%	64.3%	28.8%	100.0%	1073
	どちらともいえない	10.1%	82.4%	7.5%	100.0%	1089
	どちらかという当てはまらない	29.6%	61.6%	8.8%	100.0%	365
	当てはまらない	49.2%	43.5%	7.3%	100.0%	248
4. 昇進・昇格の要件を満たしていれば、部下の属性や労働時間や勤務体系に関わらず、昇進・昇格できるようにしている	当てはまる	4.6%	42.6%	52.8%	100.0%	303
	どちらかという当てはまる	5.6%	66.7%	27.7%	100.0%	1119
	どちらともいえない	11.1%	81.3%	7.6%	100.0%	1100
	どちらかという当てはまらない	35.9%	58.6%	5.5%	100.0%	309
	当てはまらない	52.5%	41.6%	5.9%	100.0%	219
5. 仕事だけでなく自分の生活(家庭役割など)を大切にしている	当てはまる	8.2%	53.5%	38.2%	100.0%	523
	どちらかという当てはまる	7.9%	67.1%	25.0%	100.0%	1125
	どちらともいえない	12.0%	80.3%	7.6%	100.0%	956
	どちらかという当てはまらない	28.7%	63.6%	7.6%	100.0%	275
	当てはまらない	57.9%	36.8%	5.3%	100.0%	171
6. 部下の仕事と生活のバランスを大切にしている	当てはまる	6.4%	50.5%	43.1%	100.0%	404
	どちらかという当てはまる	6.0%	67.5%	26.5%	100.0%	1135
	どちらともいえない	12.0%	80.8%	7.2%	100.0%	976
	どちらかという当てはまらない	29.0%	62.7%	8.3%	100.0%	300
	当てはまらない	54.0%	40.0%	6.0%	100.0%	235
合計		13.9%	66.9%	19.1%	100.0%	3050

「問22 勤務先の状況(勤務先の風土・雰囲気)」と「多様な人材活躍度」のクロス表

		多様な人材活躍度			合計	
		低	中	高	%	n
1. 多様な価値観や意見が尊重されている	当てはまる	4.3%	33.7%	62.0%	100.0%	255
	どちらかという当てはまる	5.0%	66.8%	28.2%	100.0%	1099
	どちらともいえない	9.9%	82.3%	7.8%	100.0%	1117
	どちらかという当てはまらない	29.4%	64.6%	6.0%	100.0%	401
	当てはまらない	63.3%	33.0%	3.6%	100.0%	221
2. お互いの仕事以外の生活を尊重する雰囲気がある	当てはまる	4.5%	41.6%	53.9%	100.0%	310
	どちらかという当てはまる	6.1%	67.0%	26.9%	100.0%	1222
	どちらともいえない	8.9%	83.8%	7.2%	100.0%	995
	どちらかという当てはまらない	34.5%	60.9%	4.6%	100.0%	348
	当てはまらない	63.3%	35.3%	1.4%	100.0%	218
3. 会議等の場で、役職(上位役職者等)や属性に関わらず、異なる多様な意見が言いやすい	当てはまる	4.6%	35.4%	60.0%	100.0%	260
	どちらかという当てはまる	5.3%	66.0%	28.6%	100.0%	1048
	どちらともいえない	8.9%	83.1%	8.0%	100.0%	1083
	どちらかという当てはまらない	28.2%	64.9%	7.0%	100.0%	444
	当てはまらない	56.6%	38.4%	5.0%	100.0%	258
4. 職場でお互いの個人的な事情(育児・介護・健康・学習など)を言いやすい	当てはまる	4.7%	45.0%	50.3%	100.0%	358
	どちらかという当てはまる	5.9%	68.1%	26.0%	100.0%	1243
	どちらともいえない	9.6%	83.8%	6.6%	100.0%	925
	どちらかという当てはまらない	33.4%	61.4%	5.2%	100.0%	365
	当てはまらない	66.3%	31.7%	2.0%	100.0%	202
合計		14.1%	67.0%	19.0%	100.0%	3093

「問25 勤務先の経営理念の内容を説明できるか」と「多様な人材活躍度」のクロス表

		多様な人材活躍度			合計	
		低	中	高	%	n
勤務先の経営理念の内容を説明できるか	できる	10.1%	48.8%	41.1%	100.0%	248
	まあまあできる	9.1%	65.2%	25.7%	100.0%	1142
	どちらともいえない	9.1%	79.3%	11.5%	100.0%	832
	あまりできない	20.9%	65.2%	13.9%	100.0%	592
	できない・知らない	38.0%	57.0%	5.0%	100.0%	279
合計		14.1%	67.0%	19.0%	100.0%	3093